

既存建築物のリニューアルをご検討のみなさまへ

脱炭素ビルリノベ事業

業務用建築物の脱炭素改修加速化事業

オフィスビルや商業ビル等の既存の建築物において
断熱改修や高効率な空調・照明への更新を行うことで
光熱費削減、資産価値や作業環境の向上が期待されます！

設備費と工事費に係る費用の
1/2～1/3に相当する定額を支援します

1

外皮の高断熱化

「断熱窓」、「断熱材」の導入により、
改修後の外皮性能BPIを1.0以下にすること。

※なお改修前の外皮性能BPIが既に1.0以下の場合は、
外皮の高断熱化は必須ではございません。



断熱窓

ガラス交換
内窓設置 等



断熱材

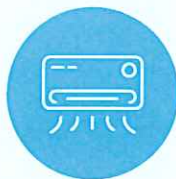
グラスウール
硬質ウレタンフォーム 等

2

高効率設備の導入

「高効率空調」、「制御機能付きLED照明器具」の導入により、
一次エネルギー消費量が省エネルギー基準から
用途に応じて30%又は40%以上削減されること。

※なお改修前の外皮性能BPIが既に1.0以下の場合は、
40%または50%以上の削減が必要となります。



高効率空調

パッケージエアコン
セントラル空調 等



制御機能付き
LED照明器具

LED照明器具
制御装置 等

補助対象製品と補助金額

種別や性能区分等に応じて設定された補助単価に導入量を乗じた額を補助します。

外皮	断熱材	1,500円 ~ 3,200円/㎡
	窓	14,000円 ~ 47,000円/㎡
設備	空調	12,000円 ~ 29,000円/kW
	照明	12,000円 ~ 26,000円/台
	BEMS	1,000,000円 ~ 14,000,000円/台

※ただし、上記の額がBEMS費用の1/3を超える場合は、1/3の額を補助します。

上限額：1事業あたり10億円 下限額：1事業あたり500万円

※本事業では最大3年間、年度の切れ目なく事業の実施が可能です。

公募期間

2024年3月29日(金)~2024年11月29日(金)

※交付決定額の合計が予算額に達した場合、公募期間内であっても交付申請の受付を終了します。

手順フロー



留意事項

- 当資料は本事業の概略を説明するものです。申請にあたっては必ず別途公開される公募要領等をご確認ください。
- 補助金申請にあたっては、インターネット環境が必要です。補助事業ポータルサイトにアクセスしてユーザ名を取得のうえ画面の内容に沿って必要事項の入力を行っていただきます。
- 補助金の交付決定の前に、既に契約、発注等がなされた事業は、交付対象とはなりません。
- 交付決定した事業者名、補助事業の概要等をSIIのホームページ等で公表します。
- 事業完了(設置完了、検収、支払完了)後、SIIに実績報告書を提出する必要があります。SIIの確定検査後に補助金を支払います。
- 導入した設備は、善良な管理者の注意をもって管理し、補助金の交付の目的に従って、その効率的運用を図る必要があります。
- 事業完了後、予め定められた期間、BEMSデータと共にSIIが指定する先に事業報告を行っていただく必要があります。
- 導入した設備を財産処分する場合は、予めSIIの承認を得る必要があります。補助金を返還いただく場合もあります。

一般社団法人 環境共創イニシアチブ 事業第1部 脱炭素ビルリノベ事業担当

0120-102-912

受付時間 10:00~12:00、13:00~17:00(土日祝除く)

※3月下旬に問い合わせフォームのオープンを予定しております。
オープン後は是非ご活用ください。



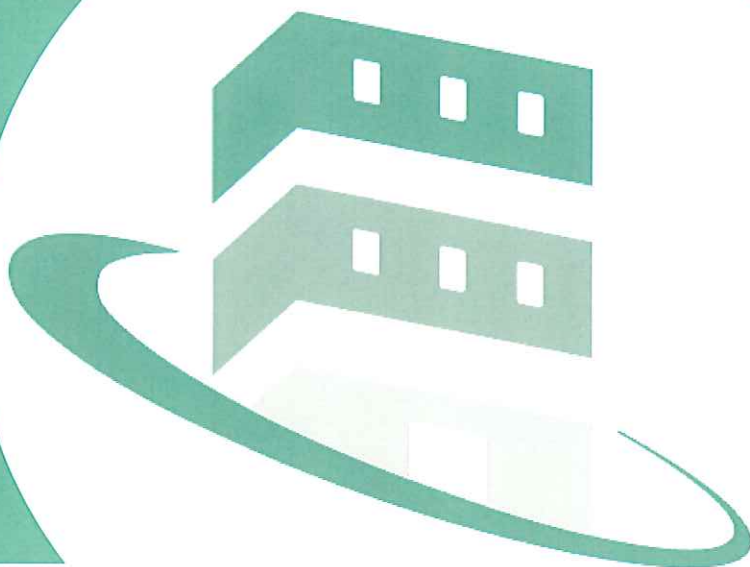
<https://bl-renos.jp>

脱炭素ビルリノベ事業

業務用建築物の脱炭素改修加速化事業

オフィスビルや商業ビル等の既存の建築物において、断熱改善や高効率な空調・照明への更新を行うことで、光熱費削減、資産価値や作業環境の向上が期待されます！

「断熱窓」、「断熱材」の導入により、改修後の外皮性能BPIを1.0以下にする。



高効率な「空調」、「照明*」の導入により、1次エネルギー消費量が省エネルギー基準から用途に応じて30～40%以上削減する。

公募期間

※ 照明は、制御機能付きLED照明器具に限ります。

2024年3月29日～2024年11月29日

交付決定額の合計が予算額に達した場合、公募期間内であっても交付申請の受付を終了します。

申請を受け付け、審査が終了次第、随時採択の決定を行います。

* 既存建築物の環境性能によっては、いずれかの設備導入でも申請できます。

メリット

補助金の活用によるメリットを紹介します。

1

工事費分も含んだ
定額補助の設定

設備費+工事費での補助額となっています。
さらに定額補助なので相見積もりも不要！

2

複数年で改修工事を
中断することなく対応可能

最大3年間での補助事業の実施が可能！

3

第三者認証*を取得するため
テナントへの訴求あり

* BELS認証

環境に配慮した建築物を求める
テナントや投資家は増加傾向！

補助対象 建築物

以下に示す用途の建築物が補助対象建築物となります。

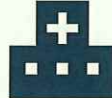
事務所



ホテル



病院



百貨店



学校



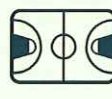
飲食店



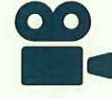
図書館



体育館



映画館



など

※ 建築物省エネ法上の基準省令で定められた用途および対象用途の具体例に準じます。
詳細は、公募要領をご確認ください。

補助額

設備費と工事費に係る費用の1/2~1/3に相当する定額を支援します。

上限額

1事業あたり 10億円

下限額

1事業あたり 500万円

本補助金を活用して建築物を改修する場合のイメージ

実質
3,700万円の
改修費用

6,000万円の改修費用

2,300万円*の補助金

※補助金額はあくまでも参考です。

活用方法の オススメ

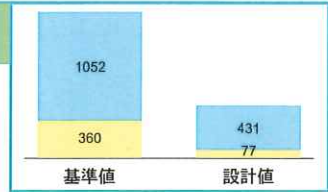
用途別に本補助金の活用イメージについてご案内します。
※あくまでシミュレーションの一例になります。

事務所の場合



導入設備		
設備	仕様	
外皮断熱	外壁	ウレタンフォーム断熱材/フェノールフォーム断熱材
	屋根	ウレタンフォーム断熱材
	窓	Low-E複層ガラス/金属樹脂複合製
空調	機器(熱源)	パッケージエアコン/全熱交換器
	システム	-
照明	機器	LED照明器具
	システム	在室検知制御/明るさ検知制御

省エネルギー性能			
一次エネルギー消費量(MJ/年㎡)	BPI/BEI		削減コスト
	基準値	設計値	
PAL*	470	317	0.68
空調	1,051.21	430.04	0.41
照明	359.69	76.24	0.22
削減コスト	231	万円/年	



※ 削減コストは、電力利用額:1kWh当たり20円、ガス利用額:1㎡当たり85.5円を乗じた値

老人ホームの場合



導入設備		
設備	仕様	
外皮断熱	外壁	ウレタンフォーム断熱材/グラスウール断熱材
	屋根	ポリスチレンフォーム断熱材
	窓	-
空調	機器(熱源)	ビルマル(EHP)/パッケージエアコン/外気処理EPA/全熱交換器
	システム	外気取入れ量制御システム(CO ₂ 制御)
照明	機器	LED照明器具
	システム	在室検知制御/明るさ検知制御/タイムスケジュール制御

省エネルギー性能			
一次エネルギー消費量(MJ/年㎡)	BPI/BEI		削減コスト
	基準値	設計値	
PAL*	598	574	0.96
空調	1,061.57	615.26	0.58
照明	440.29	106.06	0.25
削減コスト	1,148	万円/年	



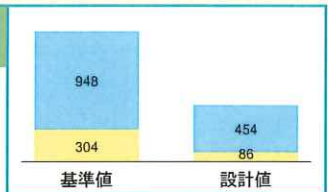
※ 削減コストは、電力利用額:1kWh当たり20円、ガス利用額:1㎡当たり85.5円を乗じた値

学校の場合



導入設備		
設備	仕様	
外皮断熱	外壁	ロックウール断熱材
	屋根	ポリスチレンフォーム断熱材
	窓	Low-E複層ガラス/金属製
空調	機器(熱源)	全熱交換器組込型空調機/ビルマル(EHP)/モジュールラエクト
	システム	井水熱利用システム(空調とトボップ)/外気冷房システム等
照明	機器	LED照明器具
	システム	タイムスケジュール制御/在室検知制御

省エネルギー性能			
一次エネルギー消費量(MJ/年㎡)	BPI/BEI		削減コスト
	基準値	設計値	
PAL*	541	414	0.77
空調	947.18	453.35	0.48
照明	303.43	85.45	0.29
削減コスト	2,756	万円/年	



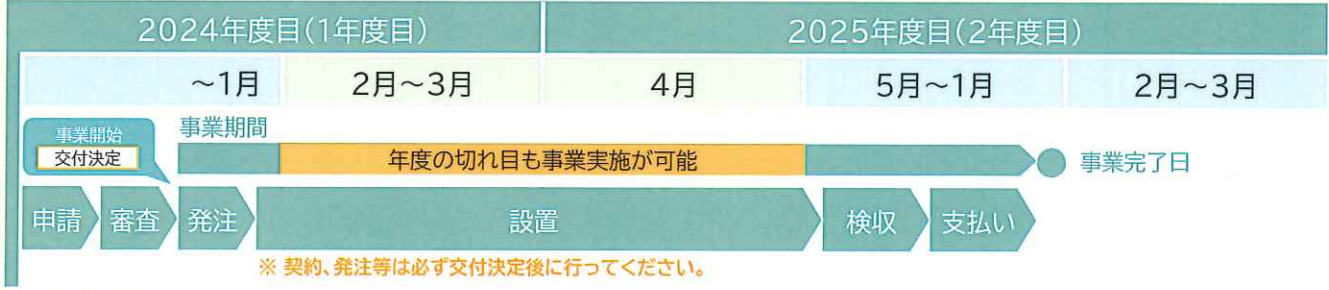
※ 削減コストは、電力利用額:1kWh当たり20円、ガス利用額:1㎡当たり85.5円を乗じた値

※掲載画像はイメージです。

スケジュール

複数年にわたる事業計画を支援します。

複数年度事業(2か年)の場合



よくある質問

申請者様から寄せられるよくある質問を紹介します。
※詳しくはSIIにお問い合わせいただくか、公募要領をご確認ください。

Q 別の補助金との併用は可能ですか。

A 本事業を活用する場合も、他の国庫補助金への申請自体は可能です。
ただし同一設備に対して2つ以上の補助金を受け取ることはできません。

Q 補助対象製品(断熱窓、断熱材、高効率空調、制御機能付きLED照明、BEMS)を全て導入する必要がありますか。

A BEMSの導入は必須要件となります。その他の補助対象製品は全て導入する必要はありません。
適切な製品を導入し、外皮性能BPIが1.0以下及び建物用途毎のBEI要件を達成できるようにしてください。

Q 補助対象製品となっている「断熱窓」「断熱材」「高効率空調」「制御機能付きLED照明」「BEMS」はどの製品でも補助事業に使えますか。

A 特設WEBサイトの「型番検索」で表示される製品をご使用ください。

Q BPIやBEIの算定は補助対象ですか。

A 環境省事業のZEB補助金(非住宅建築物ストックの省CO2改修調査支援事業)が活用可能です。
詳しくは <https://siz-kankyuu.com/2024correctionco2/stock/> をご確認ください。

Q テナントとして店舗経営をしています。どのように申請すればよいですか。

A 商業用ビル等でテナント(店子)が設備所有者である場合は、建物所有者とテナント(店子)の共同申請としてください。
(公募要領17ページ参照)

留意事項

- 当資料は本事業の概略を説明するものです。申請にあたっては必ず公募要領等をご確認ください。
- 補助金申請にあたっては、インターネット環境が必要です。補助事業ポータルサイトにアクセスしてユーザ名を取得のうえ画面の内容に沿って必要事項の入力を行ってください。
- 補助金の交付決定の前に、既に契約、発注等がなされた事業は、交付対象とはなりません。
- 交付決定した事業者名、補助事業の概要等をSIIのホームページ等で公表します。
- 事業完了(設置完了、検収、支払完了)後、SIIに実績報告書を提出する必要があります。SIIの確定検査後に補助金を支払います。
- 導入した設備は、善良な管理者の注意をもって管理し、補助金の交付の目的に従って、その効率的運用を図る必要があります。
- 事業完了後、予め定められた期間、BEMSデータと共にSIIが指定する先に事業報告を行っていただく必要があります。
- 導入した設備を財産処分する場合は、予めSIIの承認を得る必要があります。補助金を返還いただく場合もあります。

お問い合わせ先



0120-102-912

受付時間 平日10:00～12:00、13:00～17:00(土曜、日曜、祝日を除く)



事業の詳細は
こちらより

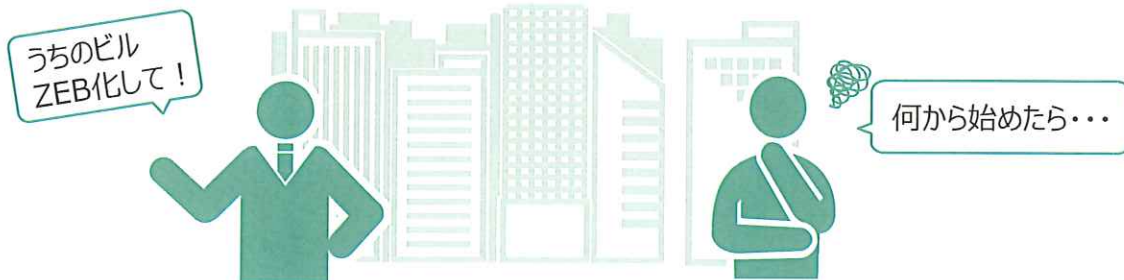


まずは、
アカウント
登録から

今なら！

ビルの省CO₂改修に補助金が出ます！

ビルの省CO₂改修を検討しませんか？



建築物改修の省CO₂ポテンシャル見える化事業では...

- 既存建築物の改修による省CO₂ポテンシャル（省エネ・創エネ）調査を支援
- 調査経費の1/2に対し補助 ※補助額最大100万円
- 申請期間：令和6年8月6日～10月21日

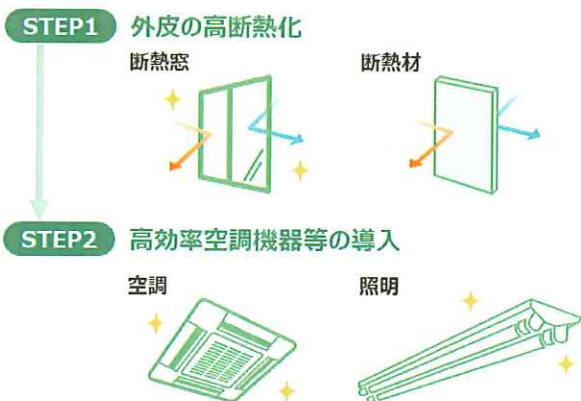
詳細はこちら▶



結果を踏まえて...

▼ 省エネ頑張ります！

脱炭素ビルリノベ事業



- 外皮改修・高効率機器導入費用の 1/2～1/3相当の定額を補助

※ 改修後に一定の省エネ性能を確保する必要があります。

申請期間 | 令和6年3月29日～11月29日

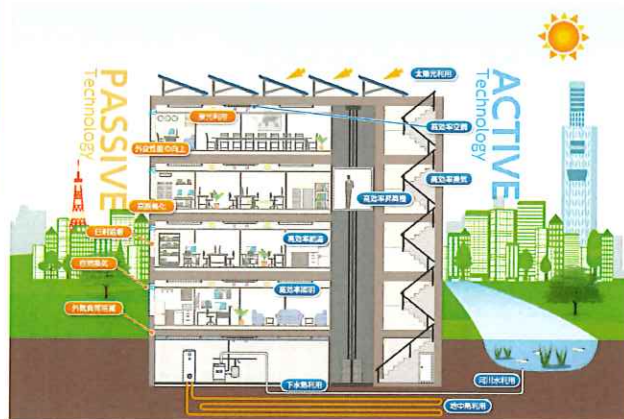
連絡先 | 環境共創イニシアチブ

詳細はこちら | <https://bl-renos.jp/>



▼ 省エネも創エネも頑張ります！

既存建築物のZEB普及促進支援事業



- 外皮改修・高効率機器・創エネ導入費用の 2/3を補助

※ 改修後にZEBになる必要があります。

申請期間 | 次回公募未定

連絡先 | 静岡県環境資源協会

詳細はこちら | <https://siz-kankyuu.com/>

